品川区立台場小学校・幼稚園　　令和８年１１月２日（月）
台場の灯（ともしび）（校園長通信）No. ２３　校・園長　滝渕　正史

６年生「提案発表会」を実施しました




６年生の取組の紹介が続きますが、今号では、10月29日（木）に実施した、提案発表会の様子（写真左）を紹介します。5月から継続的に取り組んできた「よりよいまちづくりについて考えよう」の最終回にあたります。

当日は、各グループのテーマに関係したゲストティーチャー（区役所の関係所管の職員の方等）、校区教育協働委員のみなさま、歴史探訪でお世話になったガイドしながわのみなさま、熟議で子どもたちにいろいろとご指導いただいたみなさま、参観希望をいただいた保護者のみなさま、5年生児童など、たくさんの人に集まっていただいた中での発表会になりました。

６年生の子どもたちが練りに練った「よりよいまちづくり」に向けた提案ですから、提案内容に関わりのある方に聞いていただきたい、一言お話もいただきたい、場合によっては、今後、今日の提案が区政に生かされることがあるとうれしいなどと考え、区役所等の関係所管の職員の方々においでいただき、各発表にコメントをいただきました（写真右）。各グループの発表は、「観光」「歴史」「防災」「環境」「安全」「地域」「人権」など多岐に亘りましたので、ゲストティーチャーも「文化観光戦略課」「庶務課文化財係」「品川清掃事務所」「地域交通政策課」「品川第一地域センター」「住宅課」「地域活動課」「再開発準備組合」など多くの方々においでいただくなど、かなりの広がりをもつ会になりました。

子どもたちの発表は、9月28日の熟議（大まかな提案内容の報告と、それについての参加者とのディスカッション）を経て、私から見ても、相当改良が加えられていると思いました。熟議にもご参加いただいた方からは、「すごい進化で驚きました」「熟議での議論が反映されていましたね」などという言葉をかけていただきました。先週の蒲原小中学校の6年生との交流会も、場に慣れるという意味での効果もあったのかもしれません。

どのグループも、自分たちの課題意識・課題に関わるデータや資料・課題解決に向けた提案などを、自分たちなりに画面に整理し、わかりやすさを意識した発表ができました。今回の経験が、子どもたちの地域に対するさらなる思いのきっかけになるとうれしいと思っています。5年生には、今回の学習に参加したことで、次は自分たちがと思ってくれることも期待しています。